

はい! 社協です!

みんなで支え みんなで築く 福祉のまち美作



大野地区社会福祉協議会

友愛訪問活動事業

安否確認や困りごとアンケートの実施

(写真提供：大野地区社協)

5月号

平成28年(2016)

NO.94

平成28年度事業計画・予算が決定

「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」をめざして



評議員会で採決を行う鳥越重一議長（正面中央）



理事会で開会挨拶を行う春名 宏会長（正面中央）

美作市社会福祉協議会は3月25日（金）、作東長寿センターで第4回理事会及び第2回評議員会を開催し、社協・生活支援活動強化方針（全社協）に沿った生活支援の取り組みを強化し、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めていくことを基本方針とした事業計画・予算を決定しました。

○重点事業計画

1. あらゆる生活課題への対応
2. 相談・支援体制の強化
3. アウトリーチの徹底
4. 地域のつながりの再構築
5. 行政とのパートナーシップ

○重点事業に対する取り組み

1. 地域福祉活動計画に基づく事業の実施

平成27年度に引き続き「地域福祉活動計画」に基づき、美作市と連携し、住民、行政、社協の協働による地域福祉事業の推進を図ります。

さらに、小地域（地区社協）を対象とした「福祉会議」や「見守り会議」、地区実態調査を地区社協と協働して実施し、地域福祉の推進を図ります。

2. 権利擁護・生活支援体制の強化

だれもが住み慣れた地域で生活したいと思う気持ちを尊重し、支援を必要とする人が、安心して暮らせるよう福祉サービスの利用相談や手続き等支援のため、継続して次の事業に取り組みます。

① おたがいさまネットワーク事業

・見守り会議の実施（30地区社協）
・福祉相談員による要支援者と訪問員の訪問調整、相談業務
・ふれあい訪問員研修会の開催

② 日常生活自立支援事業

・日常生活自立支援事業の実施
・生活支援員による援助実施

③ 法人後見事業

・法人後見運営委員会の開催（年4回）

（回）

・成年後見制度利用相談の実施
・法人後見事業の受任
・後見支援員による援助実施

④ 権利擁護の普及・啓発・連携

・市民後見人養成講座の実施（新規）
・成年後見制度、日常生活自立支援事業の広報活動、出前講座の実施
・美作市権利擁護センター（平成28年度開設）との連携、協力

⑤ 生活福祉資金貸付事業

・生活福祉資金の貸付及び償還業務の実施

⑥ 暮らしの困りごと相談会の実施

・緊急食糧支援おむすび事業
・修学支援リサイクル事業

⑦ 生活困窮者自立支援に関する事業

・中間就労支援事業の検討（新規）

⑧ 地区社会福祉協議会活動の充実・強化

地区社協活動の活性化により、住民主体のネットワークや福祉関係機関も含めたネットワークづくりを推進していくことで、地域の課題・住民ニーズを解決していく仕組みを形成します。この取り組みの背景としては、社協が本来行うべきコミュニケーション（地域に対する援助技術）の向上を目指し、自助・共助・公助のあり方を改めて見直し、多様なケースを視野に入れながら地域ネットワークの推進を行います。

（1）福祉ネットワークづくり事業の推進
① 地区社協基盤強化事業
・地区社協構成員に愛育委員、栄養委員、民生委員、ボランティア等を含む

めた組織の基盤強化を行う。

② 地区社協福祉会議事業

・地区の福祉課題を把握し、課題解決に向けた仕組みづくりを行う。
・地区の福祉課題を解決するための活動計画書を策定する。

③ おたがいさまネットワーク事業

・地区社協内の集落を単位とした定期的な見守り体制の仕組みづくりを構築する。
・見守り会議を開催し、見守り対象者と訪問員の名前だしを行う。
・市社協の支援は、福祉相談員・専門員が見守り会議や対象者、訪問員の調整活動を地域と協働して行う。

（2）地区社協メニュー事業の実施

① 地域文化伝承事業
② 広報紙作成支援事業
③ 高齢者ミニデイサービス事業
④ 友愛訪問支援事業
⑤ ふれあい・いきいきサロン新規立ち上げ推進事業

（3）各種連絡会・委員会の開催

① 地域社協連絡会の開催（市圏域）
② 地域社協会議の開催（地域圏域）
③ 地区社協事業専門委員会の開催（市圏域）
④ 地区社協会長会の開催（市圏域）
⑤ ふれあい・いきいきサロン活動推進事業

① サロンの立上げ及び運営支援

② サロン活動助成事業
③ サロン食材費助成事業
④ サロン備品整備助成事業
⑤ サロン外出支援事業（平成27～29年度）

② サロン備品整備助成事業

③ サロン食材費助成事業
④ サロン備品整備助成事業
⑤ サロン外出支援事業（平成27～29年度）

③ サロン食材費助成事業

④ サロン備品整備助成事業
⑤ サロン外出支援事業（平成27～29年度）

④ サロン備品整備助成事業

⑤ サロン外出支援事業（平成27～29年度）

平成28年度 一般会計 資金収支予算書

(自平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日)

【社会福祉事業 合算】

単位:千円

勘定科目		本年度 予算額	備考	
事業活動による収支	収入			
	会費収入	7,782	社協会員会費	
	寄附金収入	5,500	香典返し・見舞い返し 一般寄付	
	経常経費補助金収入	58,978	美作市補助金・県社協助成金 共同募金配分金、その他助成金	
	受託金収入	55,967	美作市・県社協受託金	
	事業収入	3,818	各事業利用料	
	介護保険事業収入	186,968	介護保険報酬	
	障害福祉サービス等事業収入	5,950	支援費報酬	
	受取利息配当金収入	2,630		
	その他の収入	865		
事業活動収入計(1)		328,458		
支出	人件費支出	232,808		
	事業費支出	67,336		
	事務費支出	3,221		
	共同募金配分金事業費支出	2,290		
	助成金支出	24,687	社協会費配分金・サロン助成金 サロン備品整備事業 地区社協メニュー事業 各種団体助成 他	
	負担金支出	815		
事業活動支出計(2)		331,157		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△2,699		
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0		
	支出			
固定資産取得支出	193			
施設整備等支出計(5)		193		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△193		
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	16,180		
	その他の活動収入計(7)		16,180	
	支出			
	積立資産支出	1,926		
その他の活動による支出	9,362			
その他の活動支出計(8)		11,288		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		4,892		
予備費支出(10)		2,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0		
前期末支払資金残高(12)		0		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0		
資金収入支出予算総額		344,638		

- ① ボランティア活動の支援
- ② サロン買い物支援事業
- ③ 住民参加型まちづくり普及啓発事業
- ④ 「福祉のまちづくりフォーラム美作」の開催
- ⑤ サロンリーダー研修会の開催
- ⑥ 愛育委員・栄養委員・民生委員・ボランティア等との連携
- ⑦ 地域包括支援センターとの連携
- ⑧ 保健・福祉・医療等関係機関・団体との連携
- ⑨ 救急医療情報キットの普及
- ⑩ ボランティア団体の育成と活動支援

- ① 各種ボランティア団体との連絡調整や活動支援
- ② ボランティアグループの育成・支援
- ③ ボランティア活動の啓発
- ④ 1夏のボランティア体験事業
- ⑤ 2小・中学校等での福祉教育に関する支援
- ⑥ 人材の育成(各種養成講座、研修会等の開催)
- ⑦ 1 手話奉仕員養成講座の開催
- ⑧ 2 要約筆記奉仕員養成講座の開催
- ⑨ ④ 災害ボランティアセンター設置訓練事業(新規)

- ⑤ 子育て支援の推進
- ① 子育てサロン(勝田1、大原1、東栗倉1、美作2、作東2、英田1)
- ② あかちゃんサロン(美作)
- ③ 預かり保育(大原・美作)
- ④ ファミリーサポートセンター(美作)
- ⑤ 子育て用品の貸出事業
- ⑥ 広報活動の充実
- ① 社協だよりの発行(年間12回)
- ② ホームページの充実
- ③ 地区社協だよりの発行の推進
- ⑦ 介護保険と在宅福祉サービスの充実・障がい者自立支援事業の円滑な運営

- ⑧ 福祉団体への支援
- ① 老人クラブ連合会
- ② 身体障がい者福祉協会
- ③ 遺族会
- ④ 保護司会
- ⑤ ボランティア連絡協議会
- ⑥ 法人運営体制の強化
- ⑦ 指定管理施設の経営
- ⑧ 共同募金運動の推進
- ⑨ 障がい者自立支援事業
- ⑩ 1 居宅介護事業(大原・作東)
- ⑪ 2 地域生活支援事業
- ⑫ 3 障がい者共同作業所(美作・むぎの会)
- ⑬ 5 食の自立支援事業(大原・作東・英田)
- ⑭ ② 在宅福祉事業
- ⑮ 1 福祉器具、物品、祭壇の貸出事業
- ⑯ 2 福祉機器、介護用品幹旋事業
- ⑰ 3 福祉有償運送事業
- ⑱ 4 生活管理指導員派遣事業(大原・作東)
- ⑲ 5 介護予防事業
- ⑳ ① 指定介護保険事業所
- ㉑ 1 居宅介護支援事業(大原)
- ㉒ 2 訪問介護事業(大原・作東)
- ㉓ 3 通所介護事業(大原・東栗倉・作東)
- ㉔ 4 訪問入浴介護事業(大原)
- ㉕ 5 介護予防事業

お知らせ

手話奉仕員

受講生
募集!



養成講座 入門課程

手話奉仕員（手話のできるボランティア）の第一歩となるこの入門課程では、あいさつや自己紹介など手話の基礎の基礎から学べる初心者向けの講座を行います。修了後はサークル活動等を行いながら、平成29年度に開催予定の基礎課程を受講していただきます。聴覚障がい者の社会参加の支援者となる手話奉仕員となって活躍して下さる方のご参加をお待ちしております。

- 【日 程】** 平成28年5月30日(月)～11月21日(月)
毎週月曜日 13時30分～15時30分 (計25回)
※月曜日が祝日の場合は、翌日火曜日に開催。8月15日の週は休講。
- 【場 所】** 美作市社会福祉協議会美作支所 (美作市北山401番地)
- 【参加料】** 3,500円 (テキスト代含む)
※テキストは平成29年度の基礎課程でも使えます。
- 【対象者】** 美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村にお住まいの方または
同地域において手話奉仕員として活動できる方
- 【定 員】** 30名 ※申込者が3人以下の場合は講座の実施はありません。
- 【申込締切】** 平成28年5月18日(水) まで
電話等で美作市社協までお申込みください。(氏名、住所、電話番号)
- 【主 催】** 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会
- 【協 力】** 岡山県聴覚障害者福祉協会美作支部
- 【問合せ申込み先】** 美作市社会福祉協議会 地域福祉課
電話：0868-75-2622 FAX：0868-75-7081



「手話で楽しく会話を
してみませんか？」



美作ろうあ協会は、行事、学習会、交流などの活動をしていきます。美作市には手話を言語とするろう者、難聴者がいます。聴覚障がい者と手話学習者が楽しく気軽に集える場を作りたいと考えています。

この講座を受講され、手話をひとつひとつ覚えて、会話を楽しみませんか？ひとりでも多くの市民のみなさまへ、手話と聴覚障がい者への理解がひろまることを願います。

手話も心も通じ合えたらいいですね！みなさん、お気軽に受講してみてください。たくさんの方の受講をお待ちしています。

(寄稿：美作ろうあ協会

会長 田中 勝文)

人事異動

(平成28年4月1日付)

○事務局長兼ねて総務課長 春名 正敏

(事務局次長兼ねて総務課長)

○事務局次長兼ねて地域福祉課長、作東支所長

内田 薫

(地域福祉課長兼ねて作東支所長)

○地域福祉課福祉相談員兼ねて日援事業専門員

西森真都美

(地域福祉課福祉相談員兼ねてファミリィ・

サポート・センター・コーデイネーター)

○勝田支所主任兼ねて市老連・市身障団体事務

道上由美子

(勝田支所福祉活動専門員兼ねて市老連団体事務)

○美作支所 主任兼ねてファミリィ・サポート・

センター・コーデイネーター 大畑 美幸

(美作支所福祉活動専門員)

○大原支所 介護保険事業統括管理者兼ねて通所

生活相談員 保利圭一朗

(大原支所 介護保険事業統括管理者兼

大原居宅介護支援事業所長、介護支援専門員)

○作東支所 通所介護員 神原 浪

(東粟倉支所 通所介護員)

○大原支所 介護支援専門員 福田 和広

(作東支所 通所介護員)

○作東支所 訪問介護員 村上 満子

(大原支所 通所介護員)

○大原支所 通所介護員 遠竹 円香

(作東支所 訪問介護員)

退職

(平成28年3月31日付)

山下 昭一 事務局長

社協だより 広告募集のご案内

美作市社会福祉協議会では、広報紙の紙面に民間企業等の有料広告を掲載し、広報紙の発行の財源確保に努めています。社協では、以下の内容で広告を募集しています。皆様のご協力をお願いいたします

【募集内容】

広報紙の仕様	種類	社協だより「はい!社協です!」	
	規格	A4版、2色刷り、8ページ	
	発行部数	13,500部	
	発行形態	毎月20日発行	
募集期間	掲載希望月の前月20日まで		
掲載枠数	4枠以内(1企業2枠まで)		
掲載料	1枠 1月10,000円	2枠 1月20,000円	(ただし、社協会費特別会員10%減額)
広告規格	1枠 74mm×87mm 2枠 74mm×174mm		
掲載場所	表紙・裏表紙以外の下段		

【申込み】

- 掲載希望月の前月20日までに美作市社会福祉協議会各支所に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、広告原稿がすでにある場合は広告原稿(データ)を、また、広告原稿がない場合には、広告イメージを記載したもの及びその内容を説明したものを添えてお申し込みください。
- 審査後、広告掲載の可否について通知を送付します。掲載決定通知が届いた方は、指定の期日までに掲載料を納入してください。期日までに納入がない場合は掲載できませんのでご注意ください。

〈お問い合わせ先〉 美作市社会福祉協議会 総務課まで ☎0868-75-2622

「わたしの生き方ノート」を書きませんか。

～エンディングノートの紹介～

人は誰でもいつか「その日」を迎えます。自分の終末期や死後に家族にこうしてほしいという希望や、伝えておきたいことを記しておくノート…それが「わたしの生き方ノート」です。

遺言書と違って、法的な拘束力はありませんが、本人の遺志を明確に伝えるという点で効力を発揮します。

自分自身のために…残された家族が困らないために、自分の終末についての考えを書いておくことはとても大切なことです。まだ先のこと…と考えないで、最後まで自分らしく生きるために、「わたしの生き方ノート」を書き始めませんか!心も体も元気な今のうちに…

社会福祉協議会では「わたしの生き方ノート」を希望者に実費でお分けしています。

価 格	1冊200円	大 き さ	A4版 10ページ
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●氏名・生年月日・両親・兄弟姉妹・配偶者・子どものことなど ●信頼する人たちリスト ●わたしの生き方 (学歴・仕事・思い出など) ●生前の希望 (医療・介護・財産など) ●死後の希望 (葬儀・財産など) ●気持ちを伝えたい方へのメッセージ ●思い出のアルバム 他 		
購入方法	美作市社会福祉協議会各支所までお問い合わせください。		

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただきました。
誠にありがとうございました。

平成28年2月21日から
平成28年3月20日受付分

香典返し

真殿 皆木 和昭様 (亡) 竹野	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
真加部 小林 憲治様 (亡) 千恵子	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
杉原 福田 耕治様 (亡) よし子	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
矢田 定森 富子様 (亡) 正義	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
大町 在本 俊雄様 (亡) 辰夫	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
馬形 新免 良之様 (亡) 寿子	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
宗掛 竹内 重様 (亡) 三千子	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
下庄町 押田 辰己様 (亡) 太佐	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
田井 井上 博之様 (亡) 雅勝	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
和田 入矢 憲次様 (亡) 美千江	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子
明見 岩谷 清次様 (亡) 清美	明見 岡本 清和様 (亡) 節也	明見 岡本 弘聰様 (亡) 多津子	湯郷 小林 雅男様 (亡) 艶子	湯郷 山本 昭男様 (亡) 智子	湯郷 中島美代子様 (亡) 睦	湯郷 龍門 徹様 (亡) 耕平	湯郷 石田 誠様 (亡) 静夫	湯郷 西村 仁志様 (亡) 和子	湯郷 山本 定江様 (亡) 竜雄	湯郷 松本 仁志様 (亡) 恒子	湯郷 豊久百合子様 (亡) 美里	湯郷 水嶋 幸子様 (亡) 正之	湯郷 岡本 幸雄様 (亡) 弥代子

巨勢

井上 幸博様
(亡) 三郎

土居

中尾栄三郎様
(亡) つやこ

宮原

田中みや子様
(亡) 一

奥

赤堀 悟様
(亡) くにこ

尾谷

奥西 忠正様
(亡) 朝子

勝央町

藤岡 正美様
(亡) 猛

奈義町

高村 瑞枝様
(亡) 池正克

倉敷市

藤本 功様
(亡) 正夫

神戸市

平田 則夫様
(亡) 谷三郎

草津市

小松 誠二様
(亡) 昌俊

見舞返し

後山

春名 重明様

宮原

田中 一様

福本

角南貴久夫様

豆田

榎レイテック様

一般寄付



大野地区社協(大
原地域)では、65歳
以上の一人暮らしの
方を対象に年2回友
愛訪問を行っています。

訪問時には安否確認に加え、日
頃の生活での困りごとや悩みなど
をおたずねするアンケートも実施
しています。

また、実施したアンケートは集
計を行い、地区の福祉課題として
捉え、課題解決に取り組んでいま
す。

【あとがき】

季節の象徴の桜花も散り、社協だ
り発行日は、二十四節気の一つで穀雨
にあたる。この頃になるとフジの花な
どが咲き始め、野菜の種も芽吹き葉を
育てる時期にかかる。

市社協は、理事会・評議員会を開催
し、事業計画・予算を決定した。基本
方針に謳われている少子高齢化や景気
の低迷等々の社会問題を背景に孤独死
や権利擁護の問題など生活課題は深刻
化して来ており、この課題を把握し解
決を図るには、市内31地区社協を主体
とした「福祉会議事業」や「おたがい
さまネット事業」など地区社協活動の
重要性が問われている。

「誰もが安心して暮らすことができ
る福祉のまちづくり」を使命とする社
協は、関係職員が地域に向き課題把
握に努め、一歩一歩であるが解決にあ
たる姿勢が求められている。

福祉とは「ふだんのくらしのしあわせ」をみんなで作るかつどうです。

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所 〒709-4234 美作市江見280
TEL(0868)75-2622 FAX(0868)75-7081

大原支所 〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL(0868)78-0509 FAX(0868)78-3230

美作支所 〒707-0014 美作市北山401
TEL(0868)72-3677 FAX(0868)72-3969

勝田支所 〒707-0113 美作市真加部1616
TEL(0868)75-3601 FAX(0868)75-3602

東粟倉支所 〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL(0868)78-2800 FAX(0868)78-2946

英田支所 〒701-2604 美作市福本806-1
TEL(0868)74-2488 FAX(0868)74-3232

社協だよりは、皆様からお寄せいただいた社協会費・寄付金の一部を使って発行しています。